
業務委託特記仕様書

1. 計画準備

業務の目的・趣旨を把握したうえで、標準仕様書における業務内容を確認し、契約後速やかに業務計画書を作成して調査職員に提出するものとする。

なお、業務計画書には本特記仕様書等に基づき、業務計画、実施方針、工程表、担当技術者、打合せ計画等について明記する。

2. 泡瀬第3排水区の検討

2.1 基礎調査

2.1.1 資料収集

泡瀬第3排水区における既往浸水実績、既往検討資料（雨水管理総合計画、浸水軽減総合事業等）、既往検討シミュレーションモデルを収集し、泡瀬第3排水区における浸水被害状況や浸水要因、予定されている浸水対策施設の状況を整理する。

2.1.2 現地調査

泡瀬第3排水区の地形・地勢、浸水被害発生箇所、浸水対策施設整備予定箇所の状況等を現地踏査により把握する。

なお、測量調査や水路内等への立ち入りを伴う調査は含まない。

2.1.3 まとめと照査

基礎調査における方針の確定・確認と作業内容の照査を行う。

2.2 パラペット・フラップゲート案の施工性評価

泡瀬第3排水区において整備が予定されているパラペット・フラップゲート整備予定箇所について、周辺構造物の存在状況や現地踏査結果を踏まえ、施工実現性を評価する。

2.3 シミュレーション

2.3.1 対策案の効果確認

既往検討で比較検討された水門・ポンプゲート等の浸水対策について、以下に示す降雨条件（4ケース）でのシミュレーションを実施する。なお、シミュレーションモデルは雨水管理総合計画策定時に構築されたモデルを活用するものとする。

- 対象降雨：
- ・3年確率降雨：I= 7,940/ (t+51)、71.5mm/hr
 - ・5年確率降雨：I= 8,890/ (t+54)、78.0mm/hr
 - ~~・10年確率降雨：I=10,270/ (t+58)、87.0mm/hr (現計画降雨)~~
 - ・30年確率降雨：I=12,630/ (t+66)、100.2mm/hr
 - ・50年確率降雨：I=13,790/ (t+69)、106.9mm/hr

2.3.2 まとめと照査

シミュレーションにおける方針の確定・確認と作業内容の照査を行う。

2.4 費用効果分析

2.4.1 条件整理

水門とポンプゲート等の浸水対策について、費用効果分析を行うための諸条件を整理する。

2.4.2 浸水被害想定期待額の算出

水門とポンプゲート等の浸水対策について、シミュレーションで実施された各ケースの浸水深の予測結果を用い、浸水被害想定期待額を算出する。

2.4.3 B/C の算定

水門とポンプゲート等の浸水対策について B/C を算出し、その他施工性等を踏まえ、泡瀬第 3 排水区における浸水対策案を決定する。

2.4.4 まとめと照査

費用効果分析における方針の確定・確認と作業内容の照査を行う。

2.5 対策施設の基本事項の検討

前項までの検討結果等を踏まえ、対策施設の基本事項について概略検討、資料の作成を行う。

2.6 今後の課題等整理

浸水対策案について、整備や事業を進める中で課題となる事項を抽出整理する。

また、検討した浸水対策等について、今後の設計や施工の課題等を抽出・整理する。

3. 美里排水区（松本一丁目）の検討

3.1 基礎調査

美里排水区における既往浸水実績、既往検討資料（雨水管理総合計画、調整池築造計画等）、既往検討シミュレーションモデルを収集し、美里排水区における浸水被害状況や浸水要因、予定されている浸水対策施設の状況を整理する。

美里排水区の地形・地勢、浸水被害発生箇所、浸水対策施設整備予定箇所の状況等を現地踏査により把握する。なお、測量調査や水路内等への立ち入りを伴う調査は含まない。

- ・現況水路網の整理（既往資料及び沖縄市大規模下水道管路特別重点調査業務委託）
- ・関係機関の流入区域の計画等の整理
- ・市町村をまたぎ実施された浸水対策例の整理、流域治水プロジェクトでの好事例の整理

3.2 排水区のモデル化

既往検討において構築された流出解析モデルについて計画区域（沖縄市）及び流入区域（うるま市）を統合し、美里排水区全体での管路詳細モデルを構築する。

- ・既往モデルに沖縄市大規模下水道管路特別重点調査での追加路線についてもモデル構築を行う。

-
- ・流出係数については、最新の都市計画基礎調査データに基づき、現況流出係数を算出し精度を図る。

3.3 地表面のモデル化

既往検討において構築された流出解析モデルについて計画区域（沖縄市）及び流入区域（うるま市）を統合し、美里排水区全体での地表面モデルを構築する。

- ・美里排水区の 5m メッシュ標高データで美里排水区全体の地表面モデルを再構築する。

4. 報告書作成

検討内容を取りまとめ報告書を作成する。